

# 市議会だより 第142号

日田駅構内での生け花展示のボランティア活動



(華道家元池坊日田支部)



(華道家元池坊日田橋支部)

## もくじ

- 第3回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 3
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問） … P 4～P 11
- 各委員会の議案等の審査結果、議会のうごきなど … P 12～P 15
- インタビュー、編集後記 … P 16



# 令和4年第3回(9月)定例会

8/31~9/21 22日間

本定例会では、条例の一部改正、令和4年度一般会計補正予算など、19件の議案について審査を行い、次のとおり決定しました。

## ■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第53号	日田市議会議員及び日田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第54号	日田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	//
議案第55号	日田市手数料条例の一部改正について	//
議案第56号	財産の譲渡について	//
議案第57号	日田市立認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第58号	工事請負契約の締結について	//
議案第59号	日田市獣肉処理施設の指定管理者の指定について	//
議案第60号	令和4年度日田市一般会計補正予算(第3号)	原案可決(多数)
議案第61号	令和4年度日田市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第62号	令和4年度日田市下水道事業会計補正予算(第1号)	//
議案第63号	日田市教育委員会教育長の任命について	原案同意(全会一致)
議案第64号	日田市教育委員会委員の任命について	//
議案第65号	日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	//
議案第66号	人権擁護委員の推薦について	//
認定第1号	令和3年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査(全会一致)
認定第2号	令和3年度日田市公営企業会計決算の認定について	//
請願第3号	安倍元首相の国葬撤回を求める意見書の提出を求める請願	不採択(多数)
議員提出議案第4号	日田市議会決算審査特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)
議員提出議案第5号	議員派遣の件について	//

## 令和4年第3回定例会 賛否の状況

議案番号	議決結果	賛否※1		会派名等、議員名及び賛否の別																			
		賛成	反対	市政クラブ						市民クラブ				新世ひた			日本共産党		公明党		無所属		
				財津	岩見	安達	梅原	佐藤	原田	宮崎	溝口	井上	梶原	中島	飯田	石橋	居川	三苫	大谷	日隈	松野	坂本	坂本
議案第60号(修正案)	否決	2	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●
議案第60号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
請願第3号	不採択	8	13	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○

※1 「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)を表します。

※2 議長(石橋邦彦)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

### ・修正案の内容

一般会計補正予算(第3号)のうち、個人番号カード交付事業(22,447千円)及び窓口業務等改善事業(5,564千円)を削除する案



## 賛否の主な討論の内容

### ■議案第60号（賛成討論）

個人番号カード交付事業では、法律上の事務や市が条例で定める事務でのマイナンバーの利用について、市の創意工夫により住民の利便性の向上や事務の効率化が図られている。

また、窓口業務等改善事業では、マイナンバーカードを利用した「引越しワンストップサービス」が来年2月に開始予定であり、関係各課で情報を共有することにより、デジタル手続きの三原則の一つである「ワンズオンリー」が可能となる。両事業とも、市民の利便性の向上と窓口業務の効率化を図る取組であり賛成するもの。

### ■請願第3号（反対討論）（原案に反対）

岸田総理は安倍元首相の葬儀について、「歴代最長の政権を担った」、「多くの業績を残した」、「諸外国が弔意を示している」ことや、選挙運動中に銃撃されたことから民主主義を守る姿勢として、閣議決定をもって国葬を行うと表明した。しかしその一方で法的根拠や国民の弔意、その費用などを理由として、国葬の撤回を求める動きがある。国葬について賛否が分かれ、反対の意思が賛成を上回る世論調査の結果もある。このように国論を二分する状況では、国葬に反対する意見を日田市議会の総意とはできないことから意見書の提出に反対するもの。

### ■請願第3号（賛成討論）（原案に賛成）

国葬は明治憲法下において「国葬令」に基づき実施されてきたが、1947年の日本国憲法施行の際に効力を失っており、現在は国葬に関する法律は存在しない。法的な根拠も明確ではなく、国会での十分な審議がされずに莫大な税金を使うこと、併せて憲法で保障されている基本的人権を侵す可能性を含んでおり、世論調査でも「国葬反対」の声が強く、今回の国葬の実施に対しての問題点を指摘して意見書の提出に賛成するもの。

### ■請願第3号（反対討論）（原案に反対）

国葬を執行する理由としては、憲政史上最長内閣という卓越したリーダーシップと実行力を兼ね備えていたこと、国内で発生する多くの災害に対しても陣頭指揮を執り、復旧・復興にあたられたこと。また、日本経済を再生に導き、日米同盟を基軸とした外交に手腕を発揮したこと。そして、何よりも民主主義の根幹たる選挙期間中の蛮行に対して、国内外から幅広い追悼の意が表されていることなどから意見書の提出に反対するもの。

### ■請願第3号（賛成討論）（原案に賛成）

合理的な理由なく、特定の個人に対し「国葬」という特別扱いをすることは、憲法14条の「法の下の平等」に反することは明らかである。旧統一教会との深い癒着が次々と明らかになっている安倍元首相への、国を挙げた賛美にも反対の声がある。大々的に「国葬」を行うこと自体、日本社会全体に同調を強いるもので、憲法19条が保障する「内心の自由」の侵害に当たる。国民への「弔意」の強制は許されない。法的根拠なく、時の政府の判断での国葬強行は、「法の支配」を「人の支配」に変える暴挙であることから意見書の提出に賛成するもの。



# 市政に反映 皆さんの声



令和4年第3回定例会では、9月7、8、9日の3日間にわたり、一般質問が行われ、15人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 【一般質問】

日田市総合的な子ども支援拠点  
拙速、急展開での事業推進に、  
大きな疑問あり!!



無所属  
中野 哲朗 議員

### 質問

9月定例会に実施設計予算の提案を目指したはずだが、なぜ、提案しなかったのか。

### 部長

様々な視点から多くの意見をいただく中、支援拠点の機能や運営のあり方など、今以上に市民の意見を十分反映させるため、さらに時間をかけ、丁寧に作り込む必要があると考えた。

### 質問

市長は「一日も早くこの事業をスタートさせたい」と述べているが、議論は尽くされたと考えているのか。

### 市長

最低限の必要な議論はできていると考えている。

### 質問

12月定例会に実施設計予算の提案を目指し、11月までの各種会議の開催を経て、基本設計案を策定するというのはタイムなスケジュールだと思うが、

12月定例会に向けた通常の補正予算編成に間に合うのか。

### 部長

指摘のような一定のルールは確かにある。ただ、今回のこの支援拠点については、市長の公約であり、市の重大、重要な施策なので、ぎりぎりまで進めていくことは可能だと思っている。

### 質問

この他、防災ラジオ、デジタルネイションキャンペーンについて質問した。



## 議会をご覧になりませんか

本会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





【一般質問】

コロナ禍等における  
経済活動支援策、  
地域公共交通網形成計画等



市政クラブ  
佐藤 功 議員

**質問** コロナ禍、燃料価格高騰の影響を直接的に受けている事業所への支援策を個別に考えられないか。

**市長** 何かを区別する根拠をどう示すかは極めて難しい。中小小売店舗まで含めて支えていくという思いでやっている。

**質問** コロナ禍で苦しんでいる飲食店等業界への支援策として商品券発行事業をどう評価しているのか。

**市長** その支援ということになれば利益削減の補償以外何もないので、日田市の財政規模ではそれは考えられない。

**質問** 地域組織等が運営主体となり、運行範囲も特に縛りのない公共交通の仕組みを検討できないか。

**部長** 持続可能なものとするための課題もある。地域の方から相談があれば一緒に考えていく。

**質問** 運転免許証自主返納者へ、移動手段の支援は考えられないか。

**部長** 実施の考えはない。

**質問** 高齢者にとって地域で生活し易い環境をつくることは大事な視点。免許証返納後も地域の公共交通により安心して生活できる環境をつくるには如何か。

**市長** 地域主体の公共交通の事業化については、免許証返納者への支援策を含め検討していきたい。

**質問** この他、地方創生テレワーク推進事業についての今後の取り組み、企業誘致の促進策について質問した。

【一般質問】

結婚差別が今も問題  
なっているのか!?



日本共産党  
日隈 知重 議員

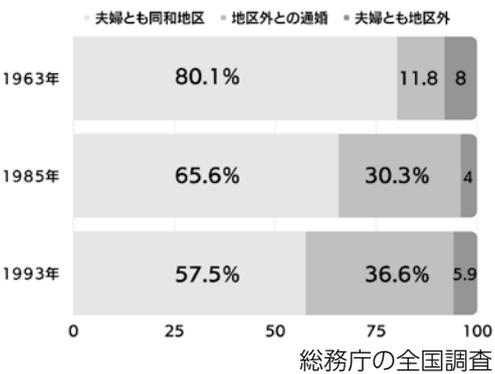
**質問** 昨年6月の市民意識調査で、部落差別問題の中の結婚差別が、今も問題となっていると思う市民が56・4%と多い結果をどう捉えているか。

**部長** 被差別部落出身者の方との結婚に反対されるだろうという意識や忌避意識が一定程度見受けられることは、結婚に係る差別意識が存在していると思われ止めている。

**質問** 『部落は今どうなっているのか』（丹波真理・著）の聞き取り調査や総務庁の全国調査の結果を見ると、部落を超えた結婚が増え、部落ということにこだわらない状況が進んでいる。市民意識調査の問27「仮に、あなた結婚しようとする相手が、被差別部落出身の人であるとわ

かった場合、あなたはどうしますか」との設問は、被差別部落出身者が今なお存在し、問題になっていると市民に広めることになるのではないかと。

**部長** 設問を変えないことを基本としてきた。時代とともに状況は変わっていくので、次回、実施委員会などで議論する。





【一般質問】

福祉避難所への  
直接避難体制を  
整えていく！



市民クラブ  
中島 章二 議員

**質問** 指定福祉避難所への直接の避難の促進について伺う。

**部長** 福祉避難所への避難が必要な方については、平常時からそれぞれの要配慮者の意向や地域の実情を踏まえつつ、安全に過ごせる避難先の調整等を図ることで直接避難ができる体制を整えている。

**質問** 教職員の採用後、おおむね10年で3地域を異動するといふ大分県独自の広域異動ルールが、将来の日田市の学校現場においてマイナスイメージがあると思ふが、市の考えを伺う。

**教育長** この若い時期のおおむね10年3地域の異動については、市教委としても若い教職員への聞き取りを行っており、生活拠点や、子育て等への不安がある

という意見は承知している。それぞれの地域で、この制度の成果や課題については、しっかりと検証していく事が必要だと考えている。

**質問** 日田市の教職員の年齢構成バランスが取れているか伺う。

**教育長** 中間層が少ない傾向にあり、全国や県でも同様である。年齢構成のバランスを維持することは難しく、広域異動も含めて県下全体で考えていく必要があると認識している。



【一般質問】

市民参画の  
まちづくりについて



無所属  
高倉 貴子 議員

**質問** 日田市では「市の政策立案等の過程において市民が主体的にかかわる」市民参画を自治基本条例に示しているが、現在進む政策づくりでの現状を伺う。

**部長** 高齢者保健福祉計画ではニーズ調査に加え実態調査やアンケート調査を行う一方、策定委員は医療や福祉関係者、自治会長などで構成した。一般廃棄物処理施設整備基本計画では検討委員7名のうち、地元自治会等からの6名を含んで構成した。

**質問** 地区や組織の代表者以外の市民へ向けた政策立案に関する情報提供や意見反映の機会をどう生み出してきたか。

**部長** 一般廃棄物処理施設の整備計画の場合、住民説明会を13回行い延べ125名が参加した。

**質問** 日田市が開催する住民説明会は市民の立場からは一方的な計画の押し付けにもなりうる。市民がみずから考え行動する機会を促すには、市民参画を実践していく必要がある。自治基本条例推進事業、新しい公共推進事業は、市民を育てる育成の場となる。行政が内部協議で素案を用意し、形ばかりの市民参画を呼びかけるのではなく、もっと市民の力を評価し、ともに作り上げていくことはできないか。

**部長** 今後の総合計画などで検討していきたい。





【一般質問】

市役所本庁舎の  
トイレについて



市政クラブ  
岩見 泉哉 議員

**質問** 市役所本庁舎のトイレのうち、和式トイレは高齢者や足に障がいのある方には不便である。来客の多い市役所においては時代にマッチしたトイレの整備が必要ではないか。

**部長** 可能な箇所から洋式に変えていくよう計画している。今後、来庁者が多いフロアを中心に順次変更していく。

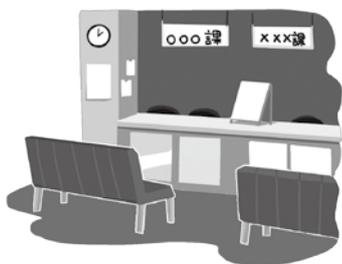
**質問** 県議会の一般質問でJR久大本線に新幹線を走らせたかどうかとの大胆な発想をした議員がいた。高齢化が進む日田市も調査したらどうか。福岡発北九州周り中津大分宮崎行の新幹線が出来れば、日田市やその周辺は置き去りになる。

**市長** まずは東九州新幹線の格上げを目指す。JR久大本線沿

線を通るルートの検討は沿線自治体の意向、社会情勢など把握し今後の可能性も含め研究していきたい。

**質問** 新幹線が走った時の経済効果、人の移動、産業の変化等は調査価値があるのではないかと問題山積の日田市政であるが、その問題を4期目で打開していくという思いはあるか。

**市長** 活動を続けて将来的な事は別に考えていきたいと思う。



【一般質問】

広報ひたの発行回数を  
見直す必要があるのでは



市政クラブ  
安達 明成 議員

**質問** 広報ひたの発行回数は県内14市のうち、月2回は中津、大分、日田の3市で、大分市はコロナ感染対策を機に、月1回となった。全国的にも月1回の流れだが、どう考えるか。

**部長** 平成26年度にアンケートを実施し、月2回が適当との結果であった。タイムリーに情報を発信するためにも月2回の発行が必要である。

**質問** 電子媒体が発達し、市政情報の伝達手段が格段に進歩している。自治会経由の配布手段は、自治会長、班長にとって負担になっていると聞くが、そのような声を把握しているか。

**部長** 配布が負担になっているという話は伺ったことがある。今後実施予定のアンケートで、

広報の発行回数についても意見聴取を検討する。

**質問** 貴重な財源である「ふるさと納税」を伸ばす取組について伺う。

**部長** 魅力ある返礼品の掘り起しや商品を前面に出していくポータルサイト対策を取っている。

**質問** 企業版ふるさと納税の取組について伺う。





【一般質問】

JR日田彦山線  
沿線地域の振興



市民クラブ  
梶原 信幸 議員

**質問** 線路跡地全体の活用策と予算に対する考え方、また県への財政支援の要請状況を伺う。

**市長** 線路跡地全体の整備は難しいが、必要な箇所の活用を検討は行う。財源は予算ありきではなく、有効な活用策かどうか検討し、意見がまとまった段階で、地域住民と一緒に知事を伺い要請したい。

**質問** 意見交換した中学生に対し、成果とまちづくり将来ビジョン作成の経過説明が必要だ。

**部長** 将来ビジョン完成後行う。

**質問** 放置されている線路跡地の管理について、JR九州と確約を取り付けてもらいたい。

**市長** 大きな課題と捉えしっかりと伝えているが、JR九州は九州全体での対応を考えている

ため意見が保留されている。

**質問** BRTバスの利用者を増やすための策は考えているのか。

**部長** 住民の要望に応え、高校生向けには来年夏のBRT開業に合わせて朝、夕のルートのみ学校付近を通る新たなルートを設定することになっている。一方、フリー乗車の導入は難しいとの回答がJR九州からあった。



撤去予定の大肥川橋梁

【一般質問】

令和3年度決算状況と  
今後の財政運営



新世ひた  
三苦 誠 議員

**質問** 健全な財政運営に向けて留意した点、また、決算状況の評価について伺う。

**部長** 度重なる災害への対応や新型コロナウイルス感染症の市内経済への影響により、令和3年度予算編成では歳入不足が懸念される中、経常経費の節減、臨時的経費では事業の優先順位を徹底するなど予算規模及び一般財源所要額の圧縮に努めた。決算の評価については、実質公債費比率等財政健全化指標は、健全性を維持した数値となったほか、財政調整基金等も目標額を確保している。

**質問** 資源エネルギー価格の高騰、それに伴う物価高が続いている。その対策と今後の財政運営への対応について伺う。

**部長** 今年度もコロナ禍に加え、原油価格や物価高騰により市民生活や経済活動において厳しい状況が続くことが予想されるため、各種支援策を必要な時期に講じる。これらの支援には財源が必要であり、予定事業の一層の精査等に努めるが、地方交付税等一般財源の確保や継続的な地方創生臨時交付金など国からの財政支援も必要である。





【一般質問】

過疎地域としての現状と  
取組について



市政クラブ  
宮崎 陽治 議員

**質問** 「駅前が寂しい」と言う市民の声を聞くが、駅前エリアの活性化対策にはどのような取り組みでいるか伺う。

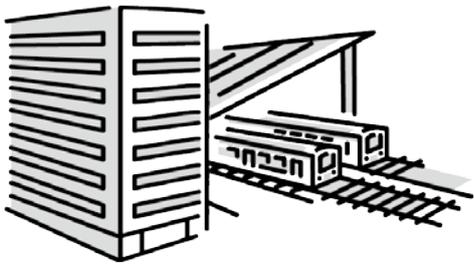
**部長** イベントの開催や空店舗利用については、補助金の活用等を進めている。

**質問** 生活雑貨を販売する某企業が全国に出店地を募集すると言ふ事を聞き、これは駅前エリアの起爆剤になるのではと考え、コンタクトを取ったが日田市への出店には至らなかった。駅前の現状を市長はどう捉えているか伺う。

**市長** 現在そして、今後の想定の中で、駅前広場を整備した。様々なイベントなども開催している。また商店街と言ふ考え方が以前の商店街論とは違うとも

考える。駅前周辺全体が住宅街になっていて印象で、これまでとは違う考え方で取り組むほうがよいと考えている。

**質問** 駅前エリアは日田市の顔玄関口であり、人々が行き交う活気溢れる場所であるべきと考えて頂きたい。駅前エリアの再考を検討して頂きたい。



【一般質問】

三隈川左岸の階段に  
手すりの設置を!!



市民クラブ  
溝口 千壽 議員

**質問** 三隈川左岸の遊歩道に昇降する階段には手すりが設置されていない。

そのため、高齢者や肢体が不自由な方、足腰が弱くなっている方が昇降に不安を感じているのではないかと。階段に全部とは考えていないが、銭洗橋を中心に2、3箇所設置できないか伺う。

**部長** 平成17年度に水辺環境の整備を目的に三隈川大橋から三隈堰までの約500mに階段27箇所と手すり3箇所が整備された。管理は日田市が占有物件として行っている。現在手すりは3箇所のみで、他の階段にも手すりがあれば安心して利用できるかと考える。しかし、増設には国交省筑後川事務所の許可が必

要なため、手すりの増設にむけた協議を行なっていく。

**質問** 歩行に不安を抱えている人も多く、その方々からも強い要望がある。予算等の関連もあるが、早急な設置を再度要望する。

**部長** 階段に手すりがあれば安心して利用できるのは理解している。早急に協議していく。



安全のため、手すりの設置が望まれる



【一般質問】

農林業政策について



市政クラブ 原田 裕文 議員

**質問** ファーマーズスクール制度で、ブドウ研修生が新規就農に繋がらなかった課題をどう捉えているか伺う。

**部長** 継続園地の資源情報が少なく、研修生に提示する十分な状況になかった。

**質問** どのように制度改善を行うのか伺う。

**部長** 研修に入る前に園地の選定を開始し、多くの情報を捉え、研修生に選定してもらう。

**質問** 日田市の再造林・保育施設の省力化の現状を伺う。

**部長** 低密度植栽や伐採からの地ごしらえ、コンテナ苗の普及の取組の他、今後は造林、育林機械の情報収集やエリートツリーの植栽などの新技術導入を進める。



**質問** 急激な物価上昇に伴う大規模稲作農家への緊急支援等の考えはあるか伺う。

**部長** 国の肥料価格高騰対策事業や市の中小企業者物価高騰緊急支援事業の取組を進める。

**質問** 市として、大規模稲作農家への集落営農組織同様の機械等の導入支援はできないか伺う。  
**部長** 国県の事業の活用をしてほしい。

【一般質問】

マイナンバーカード対応の医療機関は、16か所



市政クラブ 梅原 竜也 議員

**質問** 10月1日からマイナンバーカード（以下マイナカード）

の保険証を使用すると初診料が21円から6円に。調剤が9円から3円に下がるが、マイナカードを保険証として使用できる市内の医療機関や薬局の数を伺う。

**部長** マイナカードを保険証として利用できる市内の医療機関は、8月28日現在で歯科を含む医療機関が16か所、薬局が11か所である。

**質問** 総務省がマイナカードの普及遅れを受け、住民の取得率が平均未達の約630自治体を重点的フォローアップ対象団体に指定し、名指しで対策強化を要請している。指定された自治体は地方交付税を減額するとあるが、日田市は対象団体に指定

されているのか伺う。

**部長** 5、6月は対象団体に指定されていたが、7月は国の基準が交付から申請ベースに見直され取得促進キャンペーンの実施もあり、大幅に申請が伸びたことから対象団体の指定から外れたところである。

**質問** この他、民生委員、小中学校のタブレット、新清掃センターについて質問した。





【一般質問】

ナッジを活用した  
取組について



公明党 坂本 茂 議員

**質問** ナッジ理論は、肘で軽くつくような小さいアプローチで人の行動をそっと後押しをすることです。このナッジを活用した取組に対する市の考えを伺う。

**部長** ナッジをどのような場面で活用でき、効果が期待できるかなど、参考となる取組事例について、情報収集に努めたい。

**質問** 市職員への啓発や理解を深めるための研修なども必要となるが、どのように行うのか。

**部長** 他の自治体における研修の実施状況などを参考にしながら勉強していく。早速、大分県でナッジを活用した研修がある。

**質問** 市長の考えを伺いたい。

**市長** 行動心理や行動分析も含めて勉強することがある。いろんな意味で役に立つと思う。

**質問** 市役所本庁舎、別館、振興局の男性用トイレにおけるサニタリーボックスの設置状況と今後の設置に対する市の考えを伺う。

**部長** 男性用トイレには未設置である。今後は、市役所本庁舎、別館、各振興局にサニタリーボックスの設置を進めていきたい。

**質問** この他、障がい者情報アクセスビリティ・コミュニケーション施策推進法について質問した。



【一般質問】

花月川河川改修と  
内水氾濫対策の取組



日本共産党 大谷 敏彰 議員

**質問** 河川改修では、豆田に通ずる2つの橋を、仮橋をかけずに架け替えると国は説明した。交通量の調査や豆田町の影響について市はどう考えているか。

**部長** 国は、今月中に交通量などの調査を委託し、来年7月に結果が出る。仮橋を架けないのはどうかと思うので、国に確認していきたい。

**質問** 河川改修地域の内水氾濫対策では、浸水シミュレーションをしたということだが、対策は出来たのか伺う。

**局長** 降雨65・7ミリと84ミリで浸水シミュレーションを実施。84ミリでは浸水面積は2倍に広がった。対策では雨水調整池の設置や排水ポンプ施設の導入、

雨水幹線の新設や修理で軽減効果があると報告された。令和3年5月に国の法改正で、雨水整備を行なうには、雨水管理総合計画の策定が必要となった。計画策定に2年間を要し、令和7年度に設計に取り組む。

**質問** この他、公営住宅の入居者で、新型コロナ給付金（持続化給付金等）が家賃へ影響しないようにする市の取組や、公営住宅での高齢化、障がい者対策としてのエレベーター等の設置について質問した。





報告

各委員会の  
議案等の審査結果

総務環境委員会

補正後予算総額391億99  
20万6千円（昨年同時期  
389億9339万4千円）

●歳入・歳出それぞれ12億41  
84万6千円を追加

歳入補正の国庫支出金は、新  
型コロナウイルス感染症対応地  
方創生臨時交付金の活用等によ  
り、4億75万6千円を追加。県  
支出金は、特用林産物生産基金  
産地パワーアップ事業費補助金  
などにより1268万9千円の  
追加を行い、不足する財源を財  
政調整基金からの繰入れや前年  
度繰越金により補うものです。

●個人番号カード交付事業  
（2244万7千円増額）

この事業は、マイナンバーカ  
ードの申請機会拡大及び申請に  
係る負担軽減を目的に、ワクチ  
ン接種会場や商業施設等におけ

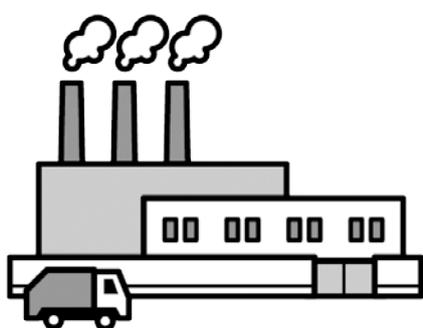
る出張申請サポートを11月以降  
も継続して行うなど、普及促進  
に係る費用を補正するものです。

●焼却施設等更新事業

（2803万4千円増額）

この事業は、新清掃センター  
の建設において、進入ルートが  
変更になったことに伴い、新規  
進入ルートの用地測量や道路詳  
細設計等の費用を追加するため  
に補正するものです。

事業実施に当たっては、計画  
通りの完成を目指し、積極的な  
情報提供や意見聴取を十分に行  
うなど、関係地域、住民などへ  
の丁寧な説明をするよう要望し  
ました。



教育福祉委員会

小中学校机・椅子更新事業

●小中学校机・椅子更新事業

小中学校の老朽化した学校机  
等を更新するもので、日田家具  
工業会が製品開発した学校机  
『きみの木』を、開発の際の協力  
校である小野小学校と戸山中学  
校に先行導入するものです。今  
後は市内全小中学校での更新を  
予定していることから、財政状  
況を考慮して計画的な更新に努  
めるよう要望しました。

●社会福祉施設に対する物価高  
騰緊急支援事業

物価高騰による社会福祉施設  
の電気料金の増額分について、  
利用者に負担を求めることなく、  
施設運営を行うために、電気料  
金高騰分に対する支援を行うも  
のです。事業実施にあたっては、  
今後の諸物価高騰に対する国、  
県の支援を求めながら、各施設

の実情を聞き、必要であれば市  
独自の支援策も検討するよう要  
望しました。

●小鹿田焼陶芸館管理運営事業

給水設備及び展示室のエアコ  
ンに不良が発生したことから修  
繕を行うものです。この施設は、  
年中多くの観光客が訪れる施設  
であるため、至急修繕を行う必  
要があることから、予算の活用  
を行い対応したものです。審査  
の中では、このような多額の流  
用を行い、対応後に補正予算を  
提案しなければならぬような  
案件は、審査機関である議会に  
事前に報告すべきではなかった  
のかという意見もあり、事務執  
行にあたっては、事務事業の執  
行体制の原点に立ち戻り、緊急  
時の予算執行のあり方や流用の  
手順、さらにはその調整等、必  
要に応じた事務処理を行う  
よう強く付言しま  
した。





●産業建設委員会●

原油価格や物価の高騰に  
対する支援の早期給付を！

●中小企業者等物価高騰緊急支  
援事業

(新規5億680万7千円)

原油価格高騰などの影響で電  
気やガス、ガソリンなどのエネ  
ルギー関連経費が高騰し、中小  
企業者等の経営を圧迫していま  
す。本事業は市内中小企業者等  
の事業継続のため、エネルギー  
関連経費に対して支援金を給付  
するものです。

審査では、「申請方法の煩雑さ  
によっては申請が伸びないので  
はないか」「緊急的な支援である  
ことから、より困りの大きな  
事業者へ、手厚い支援とするこ  
とが必要ではないか」といった  
意見がありました。対象となる  
市内中小企業者等が漏れなく申  
請の上、事業継続につながるこ  
とが重要であることから、事業

周知や申請方法の一層の工夫に  
取り組み、申請受付後は早期給  
付に努めるよう要望しました。

●日田市獣肉処理施設の指定管  
理者の指定について

日田市獣肉処理施設において  
は4月以降、指定管理者が選定  
できず休止していました。

その後、指定管理者を公募し、  
その結果、類似施設の管理運営  
や販路開拓に豊富な実績を持つ、  
新たな指定管理者を指定したも  
のです。今後はこれまでの経験  
も生かし、安定的・継続的に管  
理運営が行われるよう要望しま  
した。また、安心・安全な「ひ  
たジビエ」の生産、販売が行わ  
れることで、狩猟者の捕獲意欲  
の向上、農林産物被害の減少に  
大きく寄与するものとなるよう  
期待します。



ホームページのご案内

<https://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

9月定例会の会議録は、12月上旬から閲覧することができます。



本会議のテレビ中継

一般質問はKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





秋の全国交通安全運動  
—議員が街頭活動—

本市議会では、毎年春と秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動を行っています。

今年も、日田警察署や大分県交通安全協会日田支部にご協力いただき、秋の全国交通安全運動期間中の9月21日（水）午後5時過ぎから、市役所前交差点で子供と高齢者の交通事故防止や早めのヘッドライトの点灯等呼びかけました。



議会のつぎ  
林業活性化は未来への投資  
—林業活性化議員連盟研修—

本市議会では、森林・林業・林産業の活性化、国土の保全、日田市の振興の実現に努めることを目的として議員連盟を設立しています。

この連盟の研修視察として9月27日（火）に佐伯広域森林組合へ伺い、伐る・使う・植えるの50年をサイクルとした、佐伯型循環林業についてご教授いただきました。



佐伯型循環林業についての説明では、佐伯広域森林組合が行う造林事業について、佐伯市の森林や再造林の状況、取組体制などのお話をいただきました。

議員からは、再造林についての人手が足りないといったことではないのか、請負賃金はどの程度かなど、様々な質問があり、それぞれの質問に資料や事例を取り上げながら、具体的な回答をいただきました。特に、当該組合は、請負作業を途切れる時期がないように配分することで安定的な人手確保につながることでした。

その後、製材・加工工場の現地視察を行いました。工場では、地域材パネル住宅への製品供給を行っており、製品に高付加価値を付与することで、製材競争力の強化を図っているとのことでした。本研修で得られた知見を生かしながら、引き続き日田市林業のさらなる活性化に向け、取り組んでいきます。

**第4回(12月)定例会の予定**

※日程は変更になる場合があります。

11月30日(水)	本会議(議案説明)
12月 7日(水)	} 本会議(一般質問)
~ 9日(金)	
13日(火)	本会議(議案質疑)
14日(水)	} 委員会(議案審査)
~ 16日(金)	
20日(火)	本会議(討論・採決)





日田市教育委員会教育長の任命

次の方を任命することに同意しました。  
三笥眞治郎 氏 (天神町)

日田市教育委員会委員の任命

次の方々を任命することに同意しました。  
古田嘉寿美 氏 (隈二丁目)  
梶原眞由美 氏 (天瀬町)

日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱

次の方々を委嘱することに同意しました。  
橋本 成人 氏 (城内新町)  
田邊 徳子 氏 (隈二丁目)  
一木 俊廣 氏 (淡窓一丁目)  
高倉 誠二 氏 (天瀬町)  
森山鹿連士 氏 (吹上町)

人権擁護委員の推薦

次の方々を推薦することに同意しました。  
大岡 平和 氏 (港町)  
小野 博文 氏 (三本松一丁目)  
坂井とよみ 氏 (上城内町)  
田中 孝明 氏 (丸の内町)  
伊藤 伸也 氏 (丸の内町)  
長尾 幸 氏 (天瀬町)



公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

- Q** 議員が、従来から慣行として行われているお歳暮、お年賀などを選挙区内の市民に対して贈ることができますか。
- A** 親族に対して贈る場合を除き、寄附に当たりますので、禁止されています。
- Q** 議員が、選挙区内の市民に対して、年賀状を出すことができますか。
- A** 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除き、禁止されています。例えば、パソコンや裏面印刷による年賀状は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。

この他、議員が、団体の総会や運動会などで、寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

- FAX  
22-8249
- メール  
gikai@city.hita.oita.jp





## 表紙の活動

今回は、JR日田駅構内で生け花展示のボランティアを続けている「華道家元池坊日田支部」(支部長 千原文子さん)と「華道家元池坊日田橋支部」(支部長 中山キミ子さん)の活動内容を紹介します。

JR日田駅構内での生け花展示は、約52年前に池坊日田支部長の故宮崎正芳さんにより始められました。文教都市日田の玄関口にふさわしい伝統的・日本の生け花を展示することで、おもてなしの心を観光客の皆さんに表したいとの思いだったそうです。

その後、池坊日田橋支部の方々も約30年前から展示を始め、市内の華道家元池坊の2団体が今日までその活動を続けています。

活動内容としては、両団体とも8名の会員が交代で、1人あたり5日間隔で生け花の展示、

水替えや挿し替えを毎日、一年間休みなく行い、駅利用客の目を楽ませています。

駅の利用客からは喜びの声もあり、会員の励みにもつながっているそうです。取材時には「生け花展示を続けてきて良かった」との感想がありました。

また、駅での生け花展示ボランティア活動は「ささやかですが、精一杯の気持ち。会員同士で励まし合いながら続けていきたい」との話しもされていました。

この他の活動としては、天領まつりやひな祭りなどの協賛行事、文教祭の生活文化展への参加などを行っており、文教都市日田の祭りには華やかな生け花展示が欠かせないものとなっています。

最後に、両支部会員の皆さんから花は美しく楽しいので、新入会員を募集していますとお話も伺いました。

両団体の日田駅での生け花展示コーナーは、華道家元池坊日田支部が改札口をプラットフォーム

ムに出て、右側の駅舎側の壁側に展示されています。



華道家元池坊日田支部の展示

華道家元池坊日田橋支部は、待合室奥の部屋のプラットフォーム側の壁に展示されています。



華道家元池坊日田橋支部の展示

## 編集後記

議員としての任期も残り1年となる中、初めて議会報編集委員会へ所属、初めて表紙記事の担当となりました。慣れない取材で、皆様に大変ご迷惑をお掛けしましたが、無事、発行に繋がりましたこと、感謝しております。

今回の表紙では、日田駅構内の生け花展示ボランティアの皆さんによる半世紀を超えるおもてなしの活動についてご紹介いたします。両団体とも、長年にわたり継続してきたことを市民の皆さんにお知らせができればとの思いから取材をしました。ぜひ、日田駅にお立ち寄りの際には、生け花展示をご覧いただければと思います。

(議会報編集委員会委員)

原田 裕文



◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎08214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

